

WITHコロナ社会における 京都府の対応について

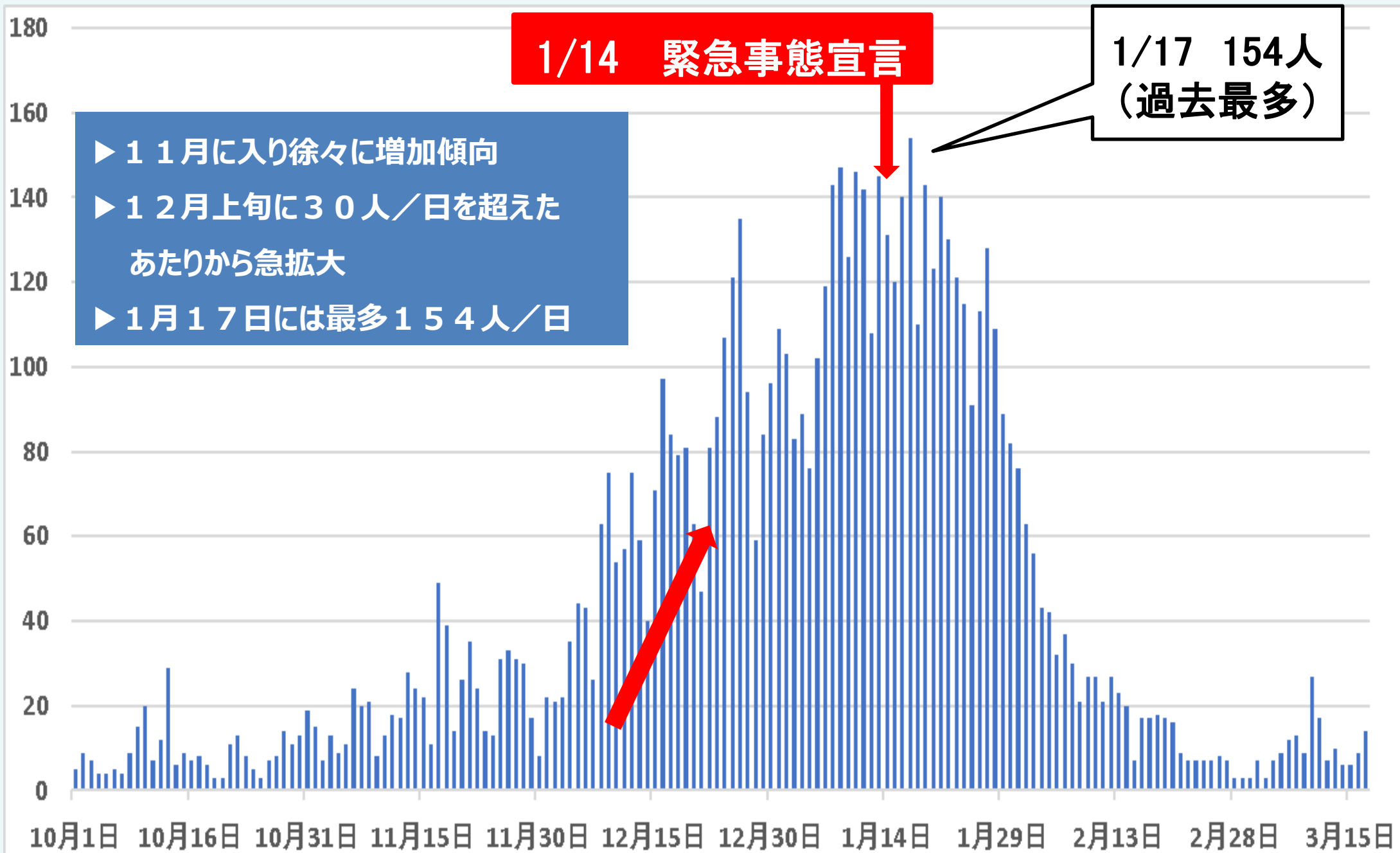
令和3年3月18日



京都府知事 西脇 隆俊



京都府の感染状況



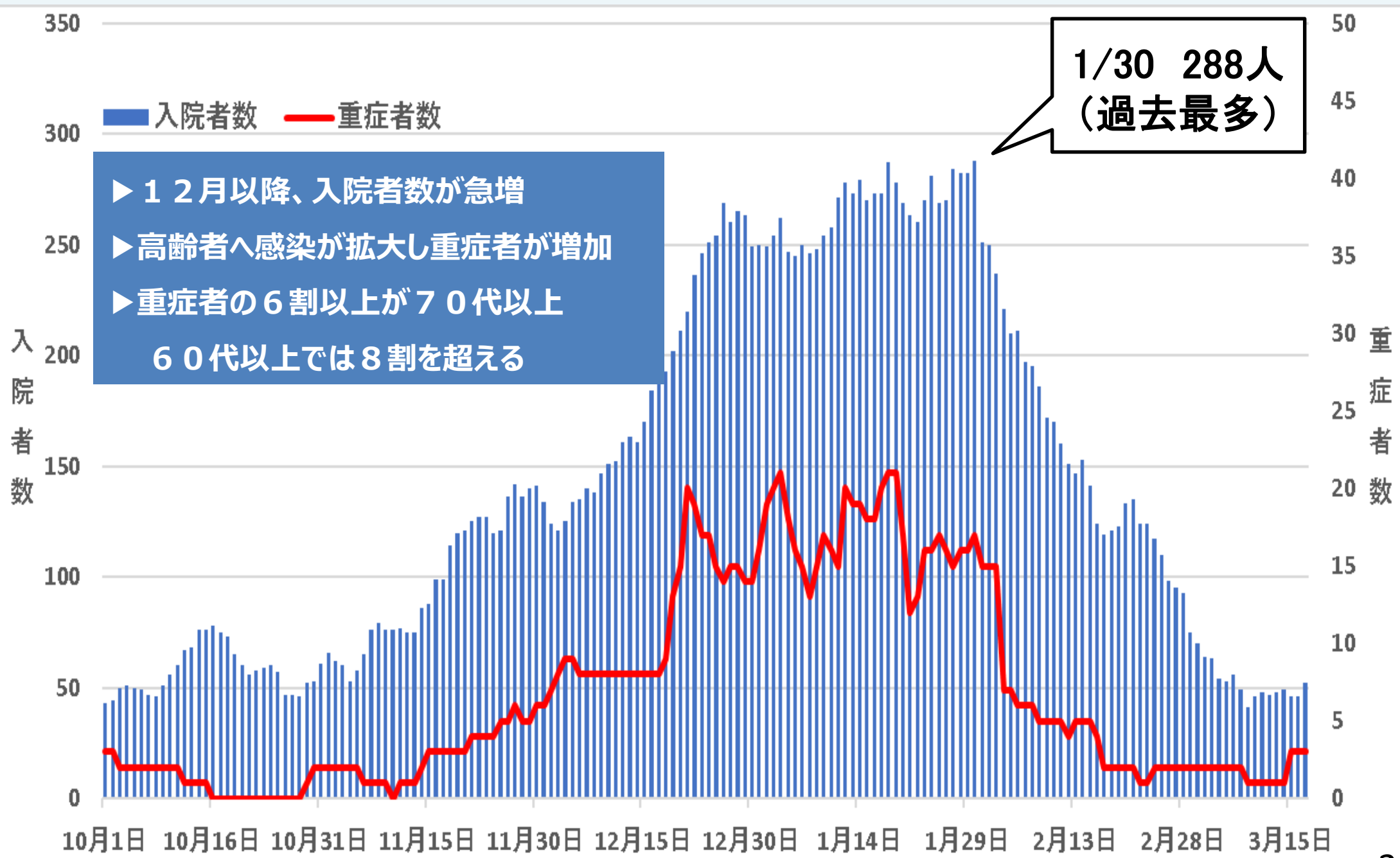
- ▶ 1 1月に入り徐々に増加傾向
- ▶ 1 2月上旬に30人/日を超えたあたりから急拡大
- ▶ 1月17日には最多154人/日

1/14 緊急事態宣言

1/17 154人
(過去最多)



入院患者数の推移





第3波のまとめ

▶ 新規陽性者数が30名を超えると感染が急拡大

⇒ 11月上旬に7日間平均15名/日を超えたあたりから徐々に拡大

⇒ 12月上旬に7日間平均30名/日を超えたあたりから急拡大

▶ 若者・飲食→医療・高齢者施設→経路不明の順に拡大

⇒ 感染が拡大した1月以降は、各年代均等に感染

⇒ 10月下旬から2月末までに59箇所のカラスタアが発生

▶ 12月以降は病床使用率が高水準で推移

感染再拡大防止のための目安



目安設定の考え方等

基本方針

1. 国はステージⅠ～Ⅳの4段階に区分
→ 緊急事態宣言の適用等を総合的に判断
2. 国の方針や今般の経験を踏まえ、目安を設定
→ 感染の再拡大を早期に把握し、適切に対策を実施

運用の方向性

1. ステージⅢに至らないことを目標
→ 「警戒期」、「**嚴重警戒期**」の2つのステージを設定
2. 国のステージ指標との連続性を考慮
3. 対策は、専門家の意見等を勘案し総合的に判断
→ 感染状況、医療提供体制の状況、近隣府県の状況等

感染再拡大防止対策のための目安

ステージ	感染の状況 *いずれも7日間移動平均			監視体制 *7日間 移動平均	医療提供体制等の負荷		
	①新規報告数	②直近1週間 と先週1週間 の比較	③感染 経路不明 割合	④PCR検査 陽性率	⑤高度重症病床占有率 ※5		
警戒期 ※1	15人/日 以上	増加傾向 ※3	増加傾向	増加傾向 ※4	1/5 以上		
嚴重警戒期 ※1 ※2	30人/日 以上						
(参考) 国分科会 ステージⅢ	56人/日 以上 (15人/10万人/ 週 以上)	直近1週間 が先週1週間 より多い。	50%	10%	病床全体	うち重症者用病床	療養者数
					・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上	・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上	15人/10 万人 以上

※1 1つひとつをもって機械的に判断するのではなく、各目安の状況や、東京都等の首都圏や大阪府等の近隣府県の状況も勘案し、総合的に判断

※2 「ステージⅢ」に近づく場合には、全国状況も踏まえて、まん延防止等重点措置の適用の要請、対策を判断

※3 増加速度等を注視

※4 大学、繁華街等への感染拡大を早期に検知するためのPCR検査の結果も注視

※5 高度重症病床の重症者数には、ECMO又は人工呼吸器による管理が必要な方を計上

**感染再拡大防止のための
今後の対策**



1. 感染の再拡大を徹底して防ぐために

(1) 春からの新しい生活に向けて

- ▶ **基本的な感染予防対策を徹底**してください
→マスクの着用、手洗い、身体的距離の確保、3密の回避等
- ▶ 各種イベント等、**屋外の活動も慎重に**してください
- ▶ **歓送迎会や花見での宴会等は自粛**してください



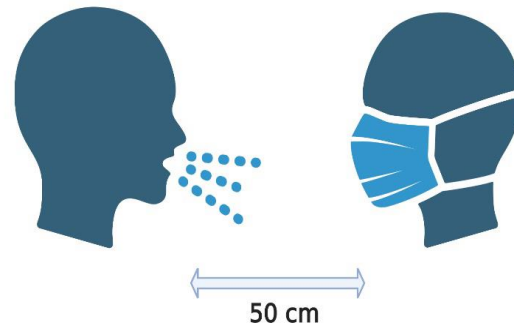
1. 感染の再拡大を徹底して防ぐために

(2) 一人ひとりが、うつらない、うつさない行動を！

ウイルスは主に鼻と口から侵入

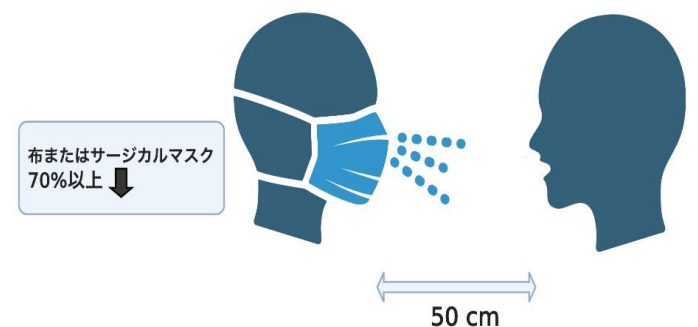
会話の時は、必ずマスクをしましょう！

① 飛沫を吸い込む側がマスクを着用



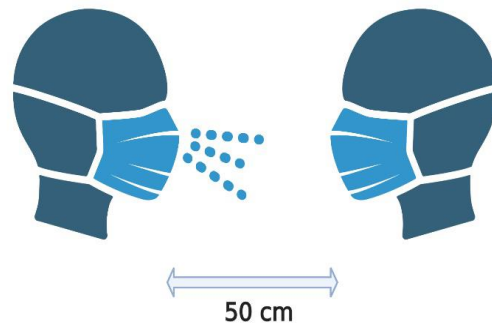
- 布マスク 17% ↓
- サージカルマスク 47% ↓
- N95マスク 79% ↓

② 飛沫を出す側がマスクを着用



布またはサージカルマスク 70%以上 ↓

③ 両方がマスクを着用



完全ではないが効果あり ↓

みんながマスクをすることが大切

東京大学医科学研究所のデータを基に内閣官房作成

発表論文
Effectiveness of Face Masks in Preventing Airborne Transmission of SARS-CoV-2
Hiroshi Ueki, Yuri Furusawa, Kiyoko Iwatsuki-Horimoto, Masaki Imai, Hiroki Kabata, Hidekazu Nishimura, Yoshihiro Kawaoka
mSphere 2020. DOI: 10.1128/mSphere.00637-20



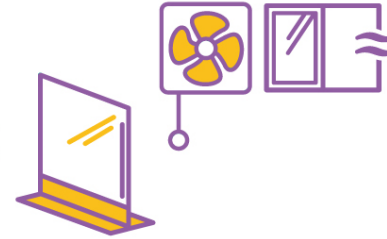
1. 感染の再拡大を徹底して防ぐために

(3) 飲食機会における感染を防ぐために

- ▶ 飲食時の「きょうとマナー」にご協力願います！
- ▶ 宴会、家族以外のホームパーティーは控えて！
- ▶ 外食時は「個食」、「黙食」にご協力願います！

飲食時の「きょうとマナー」に ご協力を！

適切なアクリル板や
換気設備のあるお店で！



会話の時は
マスクを着用！



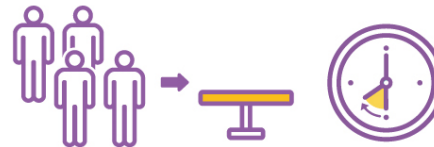
食事前、退店時には
手指消毒を！



お店では大声で
話さないでください！



2時間、
4人までを目安に！



5つのマナーが「京都の食文化」を守ります！



「京の飲食」安全の向上について

飲食店の皆様へ

▶ 飛沫防止策、適切な換気の徹底

- ・アクリル板の設置、テーブル間隔の確保
- ・適切な換気の徹底



ハード・ソフト対策に対する支援制度の創設など

- ▶ 「京の飲食」パッケージ対策の導入
- ▶ 飲食店の安全対策に関する専用相談窓口の設置
- ▶ 飛沫防止、換気対策の優良事例を積極的に広報



「京の飲食」パッケージ対策の導入

「飲食店等」「業界・組合等」「行政」の三者連携で対策強化

区分	概要
飲食店等	飛沫防止や適切な換気の徹底と実施状況のモニタリング ▶アクリル板、換気設備、空気清浄機、 CO2濃度計等を整備
業界・組合等	感染予防ガイドラインの遵守状況を巡回調査 ▶京都府内の各生活衛生同業組合（飲食店・旅館等約2,000店） ▶京都府中小企業団体中央会（傘下の飲食・宿泊関連組合員等）
京都府	CO2濃度モニタリングシステムの構築 全国初 ▶二酸化炭素濃度データを管理・分析して 店舗等にフィードバック 飲食店や業界等の取り組みに対する支援制度の創設 ▶機器整備：補助率3/4（上限20万円）など



1. 感染の再拡大を徹底して防ぐために

(4) イベント等における感染を防ぐために

【実施期間】 令和3年4月11日まで

【人数上限】

5,000人以下又は収容定員50%※以内(10,000人以下)
のいずれか大きい方 ※大声での歓声等なし 100%

【事前協議】

全国的な移動を伴うイベントや参加者が1,000人を超えるイベントは、事前に**京都府相談窓口へメール等で相談**



1. 感染の再拡大を徹底して防ぐために

(5) 職場における人と人との 接触機会を減らすために

▶ テレワークのより一層の推進



▶ ローテーション勤務、時差出勤等の推進

▶ 週休の分散化、休暇取得等により **密を回避**



大学等の皆様へ

大学等
の皆様へ

▶恒例行事での感染予防の徹底

- ・入学式等の行事は分散開催又はオンライン中継
- ・京都に移動する新入生等に対して、2週間前からの健康観察を義務付け
- ・学生寮、部活動等の課外活動における感染防止対策の点検と定期的な対策の確認

学 生
の皆様へ

▶歓送迎会など飲食を伴う行事の自粛



医療機関・高齢者施設等の皆様へ

▶コロナウイルスを持ち込まない

- ・引き続き、医療機関、高齢者施設等における

面会の自粛

- ・高齢者施設の全職員等に対する

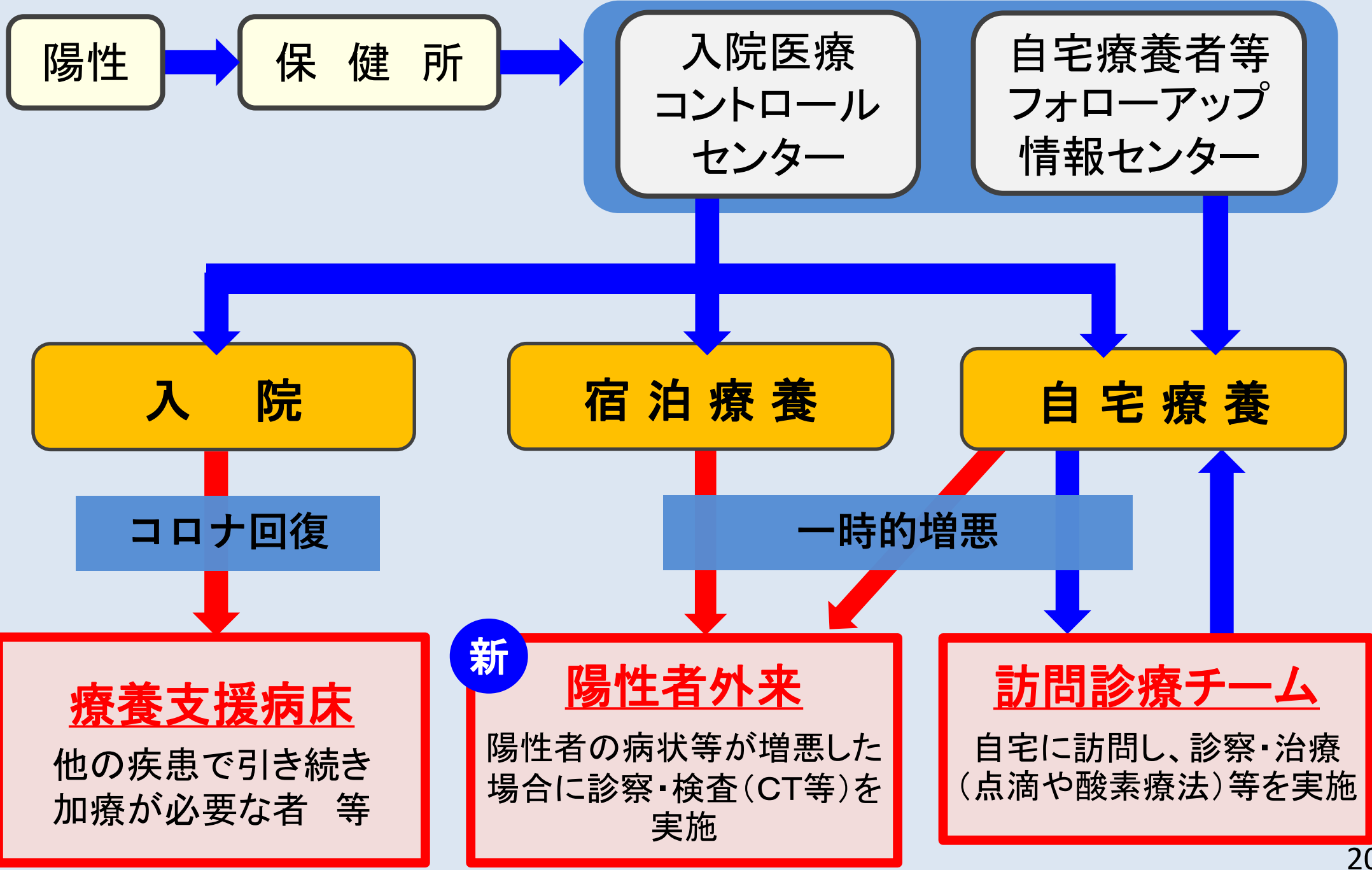
PCR検査の実施



今後の医療・療養体制



陽性判明から回復後まで一貫して対応





医療・療養体制の強化

すぐに使用できる病床

350床

53床増床

403床

入院確保病床

416床

37床増床

453床

療養支援病床

111床

184床増床

295床

宿泊療養施設

826床

現状維持